



特集

「私たちは、質の高い看護を追求します!!」 P-2

～マグネット病院認証取得を目指して～

- 栄養カード お雑煮や焼き餅だけではもったいない!
“余った”お餅で簡単レシピ P-6
- 情報カード よりよい医療の提供を目指して ～CQI室のご紹介～ P-8
- 外来紹介 皮膚科 P-9

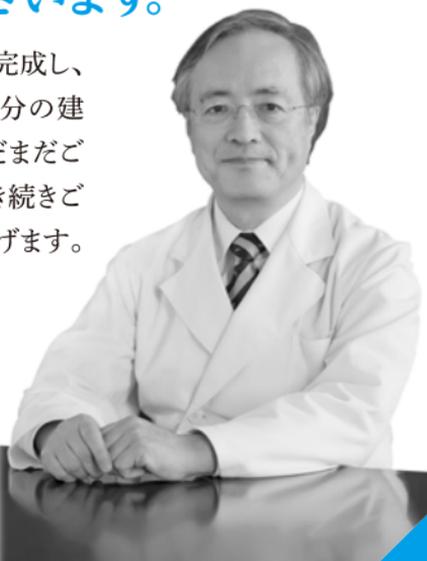
新年おめでとうございます。

昨年5月に新C棟の前半分が完成し、使用を開始いたしました。後半分の建設が、来年春まで続きます。まだまだご迷惑をおかけいたしますが、引き続きご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

チーム医療の充実とともに、安全で安心な医療提供を目指します。

皆様のご多幸を祈念し、年頭の挨拶とさせていただきます。

院長 鳥居 裕一



病院理念

私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



私たちは、質の高い 看護を追求します!!

～マグネット病院認証取得を目指して～

マグネット病院とは

マグネット病院とは、患者さん・看護師・医師・職員を磁石(マグネット)のように惹きつける、魅力のある病院のことをいいます。

マグネット認定プログラムとは

1994年から米国看護師協会の傘下である米国看護師資格認定センターが認定するプログラムです。

マグネット病院に認定されるには、看護の質を中心に50項目にわたる評価基準において書類審査、訪問審査に合格する必要があります。当院は、日本国内の医療機関で第1号の取得を目指しています。

認定までのステップ

申請

書類審査

訪問審査

マグネット病院認証取得を目指す理由は?

患者さんの利益が最大になる看護を提供するために、「より質の高い看護を追求し、それを見える形で表現する」ことを目標として、2010年から認証取得に向けた取り組みを進めています。私たちは、2015年マグネット病院認証取得を目指しています。

【聖隷浜松病院のマグネットシンボルマーク】

世界地図を背景にしているのは、世界視野(グローバルスタンダード)で聖隷浜松病院の看護を見直したい、高めたいという思いを表しています

Nursing Excellenceは、「看護の卓越性」を意味します

Magnetは、マグネット施設認定プログラムというツールを利用することで、聖隷浜松病院の看護の卓越性を追求することを表しています



マグネット・フェスティバルを開催しました

私たちが「看護の可視化を通して社会に貢献すること」を活動の軸としていることや、マグネット病院認証取得を目指していることを紹介するために、昨年9月にマグネット・フェスティバルを開催しました。

マグネット・フェスティバルでは、看護職員の取り組みを、看護の質評価の視点で捉え、ショート・ストーリーや映像等で紹介しました。多くの利用者さんに参加していただき、私たちの看護に対する温かい言葉を多くいただくことができました。

昨年開催された“マグネット・フェスティバル”投票で選ばれた素敵なショート・ストーリーをご紹介します



「笑顔がみたい!お花見編」

私たちは、手足や意識に障害のある患者さんに対し、生活全体をリハビリと捉え「患者さんの持つ力を引き出す看護」を大切にしています。春には外の空気に触れて季節を感じていただき、回復への可能性を引き出したいと考え、病棟スタッフが丸丸となってお花見を計画しました。当日は天候に恵まれ、満開の桜の中を車椅子に乗って行きました。

患者さんは、動きの悪い手を前に出し、桜を触ろうとしました。また、ほとんど目を開けない患者さんが目をパッチリと開け桜を見る姿を見て、ご家族は「こんな和やかな顔を見るのは久しぶり」と涙を流して喜ばれました。

今後も患者さんの笑顔を引き出し、回復の手助けができる看護を継続していきたいです。



「子どもの気持ちに寄り添う」

検温や処置などを嫌がるお子さんから「もう来ないで」と訴えがありました。「心配だからまた来るよ。入院していると嫌なことたくさんあるよね。どうして嫌なの?」とゆっくり話を聞くと「看護師さんは約束の時間を守ってくれない」と返答がありました。「今日は守るからね」とその時間にお子さんの所へ行ったら処置を行う事ができ、笑顔が見られました。当然のことですが、自分が言ったことは必ず守ること、子どもの気持ちをゆっくり聞くことの大切さを改めて感じました。

こ れからも私たちは、患者さん・そのご家族の思いや意向を大切にしながら看護を提供していきます。当院で患者さんが安心して療養し、ご家族も安心して患者さんをお任せいただけるように、質の高い看護を追求していきます。私たちは、利用者のみなさんとともにこのマグネット認証取得を目指して参ります。

お雑煮や焼き餅だけではもったいない！ “余った”お餅で簡単レシピ

寒くて家で過ごすことが多いこの時期。家族みんなでワイワイとお料理を作って楽しむのもいいですね！

今回は、お正月についつい余りがちなお餅を使った和・洋・中3パターンのアレンジレシピをご紹介します。

お雑煮や焼き餅とはひと味違った食べ方をしてみたいはかかでしょうか。



和 揚げ餅の みたらし団子

レシピ(2人分)

- 1 切り餅2個を1cm角ぐらいに切る
- 2 切った餅を160～170度の油でゆっくりと揚げる
- 3 鍋に水大さじ2と調味料(醤油小さじ1・砂糖大さじ2・みりん大さじ1)を入れて少し煮詰め、水溶き片栗粉でとろみをつける
- 4 熱うちに揚げた餅とからめる



洋 餅ピザ

レシピ(2人分)

- 1 アルミホイルに切り餅4個を並べ、ピザソース(大さじ2)を塗る
- 2 玉葱スライス1/8個分と斜めに薄く切ったウインナー2本分を乗せ、とろけるチーズをかけて、オーブントースターで焦げ目がつくまで焼く

※オーブントースターがない場合

フライパンにオリーブ油をひいて餅を入れ、蓋をして弱火で焼く。ふっくらしてきたら裏返し、ピザソースを塗って玉葱・ウインナー・チーズを乗せて弱火で焼く。



中 餅とチーズの春巻き

レシピ(2人分)

- 1 切り餅2個・ピーマン約1/2は細切りにする
- 2 チーズ40g、ベーコン20gを2cmくらいの短冊に切る
- 3 春巻きの皮4枚に切ったお餅・チーズ・ベーコン・ピーマンを分けて乗せ、はみ出さないように巻く
- 4 フライパンに油を2cmほど入れ160～170度に温める
- 5 春巻きの皮の巻き終わりを下にして揚げ、全体がきつね色になるまで揚げる



—OxMo

固い餅は、電子レンジで数十秒温めると簡単に切ることができます。柔らかくなりすぎないように、様子を見ながら温めましょう。

文責: 栄養課 田代 典之(調理師)

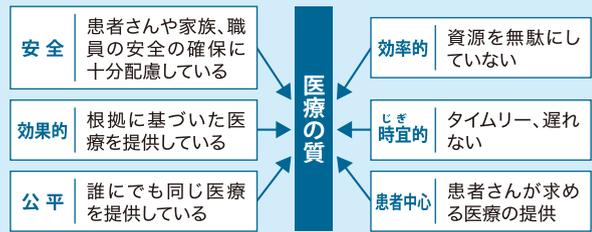
よりよい医療の提供を目指して ～CQI室のご紹介～

CQI室とは？

- C**ontinuous=「継続的」 **Q**uality=「質」 **I**mprovement=「改善」
- CQI室は、医療の質を継続的に改善していくことを目的とし2013年4月に新しく発足した部署で、さまざまな職種（医師・看護師・医療技術・事務）により構成されています。
 - 当院は2012年11月に日本で5番目、首都圏以外で初めて、JCI（国際的医療機能評価機関）の認証を受けました。JCI受審の過程を通して、今まで以上に安全や医療の質を追求してきました。医療の中で「安全」や「質」には、ゴールはありません。CQI室は、「医療の質を継続的に追求する文化を聖隷浜松病院に根付かせ、利用者の満足度に寄与すること」を目的に発足しました。

医療の質を追求するための6つの視点

● CQI室では次の6つの視点で医療の質を追求しています。



活動内容の紹介

- CQI室で行っている活動の一部をご紹介します。
- 環境ラウンド** JCIの受審を通して改善した環境が維持されているかを、各職場を周って確認しています。
- 問診票の見直し** 記入枚数を削減し、様式の統一化を行っています。
- 質指標（データ）の管理** 医療の質を数字で評価していくために、データの整理と見直しを行っています。

これからも、よりよい医療の提供を目指し活動していきます！
文責：CQI室 中村典子・梶間弘美・山本貴道

皮膚科

担当 部長 おがい まさあき 小粥 雅明

- ▶ 出身地 / 静岡県
- ▶ 出身校 / 三重大学 (1986年卒)
- ▶ 趣味 / 中国武侠ドラマ鑑賞 ひきょう



冬の皮膚病を予防しましょう！

皮膚は、外界と接している臓器であるため、外界の環境の変化に直接影響されます。暑さ、寒さ、湿潤、乾燥、光線、化学物質、物理的刺激などが原因で、皮膚に様々な障害が発生します。皮膚科ではこれらのさまざまな疾患を扱っています。

さて、皮膚の表面には皮脂膜という被膜が存在し、皮膚の水分の蒸発を防ぐとともに、外部からの刺激物の侵入を防いでいます。この被膜を損なうような悪い生活習慣があると皮膚の病気が悪化します。例えば、爪で掻いたり、服の上から擦ったり、入浴時にゴシゴシと洗ったりすると、被膜は、傷つき削げ落ち、外部からの刺激物が侵入します。

冬の皮膚病を予防するには、まず皮脂膜を損なわないように気をつけましょう。それでも改善しないときには、早めに皮膚科にご相談ください。



聖隷浜松病院からのお知らせ

■ 紹介状をお持ちください

紹介状及び**予約が必要な診療科(紹介・予約制)**がありますので、事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちで無い場合は、初診時**選定療養費**として**3,150円**を別途ご負担いただいております。

当院では、基幹病院と地域の「かかりつけ医」(医院、診療所等)が役割を分担し、連携しながら適切な医療を提供する「地域医療連携」を推進しています。皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

※初診時は医療機関からの事前予約にご協力をお願いいたします。

■ 再診(診察・検査等) 予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがありますのでお控えください。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ下記までご連絡をお願いいたします。変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかりますことをご了承ください。

外来受付センター ☎053-474-0100 (月～金曜14:00～16:45)

- お手元に診察券・予約券等をご準備のうえ、お電話いただきますようお願いいたします。
- 時間帯によってはお電話がつながりにくい場合がございますのでご了承ください。

■ 面会について

- 面会時間…(月～土曜)14:00～20:00、(日曜・祝日)10:00～20:00
- 産科・小児科病棟の面会者は1階総合受付で手続きのうえ、面会者札の着用をお願いいたします。

「すずらん」が表彰されました

当院のボランティアグループ「すずらん」が浜松市社会福祉功績者に選ばれ、12月9日に行なわれた浜松市社会福祉大会で、浜松市長より表彰を受けました。「すずらん」の皆さんは、院内で患者さんの案内や図書コーナーの運営などの活動を行っています。



社会福祉法人聖隷福祉事業団

総合病院 **聖隷浜松病院**

ジョイント・コミッション・インターナショナル認証
日本医療機能評価機構認定
地域医療支援病院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎053-474-2222
発行責任者 病院長 鳥居 裕一